

# お庭の 生きもの調査



Garden Wild Life Watch **2019**

地図で見ると小さな点でしかない「お庭」の環境にも、  
さまざまな生きものたちが暮らしています。

「NPO 法人生態教育センター」では、2010 年度から環境省や大学・企業などと協働して、皆様のお宅のお庭にはどのような生きものがあるのかを調べる「お庭の生きもの調査」を実施しています。2019 年度に実施した「第 10 回調査」は、以下のような結果となりました。

## ● 第 10 回お庭の生きもの調査 概要

- ▽主催 : 特定非営利活動法人 生態教育センター
- ▽後援 : 環境省 生物多様性センター
- ▽協力 : 東京都市大学 環境学部生物多様性研究室  
同 メディア情報学部情報システム学科
- ▽調査目的 : 個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案の基礎データとして活用すること。
- ▽調査期間 : 平成 31 年（2019 年）5 月 1 日～10 月 31 日
- ▽調査参加庭数 : 54 庭 （調査参加者数 : 134 名）
- ▽調査報告件数 : のべ 1,832 件
- ▽参加者居住地 : 北海道石狩市から、沖縄県豊見城市までの全 47 都道府県
- ▽参加者年齢層 : 未就学児童を含む家族から、80 歳代の方まで

2019 年度調査で確認された生きものは、**272 種**（昆虫類：211 種、鳥類：18 種、両生類：5 種、は虫類：5 種、ほ乳類：6 種、その他：50 種）になり、2010 年度からの総数では、**1,286 種**にのぼります。東京都市大学のご協力によるデータ解析では、農地が隣接していると全体の種数が増え、庭の緑が多く、近くに雑木林があると鳥類の種数が増加する……など、周辺の生息地から拡散しようとする生きものにとって、点在して隙間を埋める生息地として、市街地の生物多様性における「お庭」の大切さが、少しずつですが浮き彫りになってきました。

**ご協力ありがとうございました。**

# はじめての生きもの調査

## ●調査概要

▽指定した 20 種の生きものを庭で見かけたら、シートに○を付けるだけの、初心者の方でも簡単にできる生きもの調査。

▽調査参加庭数 : 51 庭      ▽調査報告件数 : のべ 184 件

## ●お庭で見られた生きものランキング（対象 20 種）

2019年度調査				
順位	種	見られた庭数	報告のべ件数	%
第1位	スズメ	49庭	のべ161件	96.08%
第2位	アリの仲間	47庭	のべ168件	92.16%
第3位	クモの巣	46庭	のべ165件	90.20%
第4位	モンシロチョウ	44庭	のべ135件	86.27%
第5位	バッタの仲間	34庭	のべ98件	66.67%
第5位	ヒヨドリ	34庭	のべ96件	66.67%
第7位	トンボの仲間	32庭	のべ100件	62.75%
第7位	アオスジアゲハ	32庭	のべ76件	62.75%
第9位	カタツムリの仲間	31庭	のべ78件	60.78%
第10位	カマキリの仲間	29庭	のべ80件	56.86%
第11位	ツバメ	27庭	のべ58件	52.94%
第11位	アブラゼミ	27庭	のべ47件	52.94%
第13位	コオロギの仲間	26庭	のべ59件	50.98%
第14位	カエルの仲間	24庭	のべ72件	47.06%
第14位	ベニシジミ	24庭	のべ55件	47.06%
第16位	ハチの巣	20庭	のべ48件	39.22%
第17位	シジュウカラ	18庭	のべ53件	35.29%
第17位	メジロ	18庭	のべ36件	35.29%
第17位	クマゼミ	18庭	のべ27件	35.29%
第20位	ミンミンゼミ	16庭	のべ30件	31.37%

2018年度調査での ランキング		2017年度調査での ランキング		2016年度調査での ランキング	
アリの仲間	91.53%	スズメ	94.59%	アリの仲間	96.25%
クモの巣	89.83%	アリの仲間	91.89%	クモの巣	96.25%
スズメ	89.83%	クモの巣	91.89%	スズメ	92.50%
モンシロチョウ	81.36%	モンシロチョウ	68.92%	モンシロチョウ	73.75%
トンボの仲間	71.19%	ヒヨドリ	68.92%	バッタの仲間	65.00%
バッタの仲間	69.49%	バッタの仲間	66.22%	ヒヨドリ	61.25%
ヒヨドリ	66.10%	トンボの仲間	59.46%	トンボの仲間	53.75%
カマキリの仲間	59.32%	カマキリの仲間	56.76%	カマキリの仲間	53.75%
コオロギの仲間	49.15%	アオスジアゲハ	48.65%	アオスジアゲハ	51.25%
カエルの仲間	47.46%	アブラゼミ	47.30%	アブラゼミ	48.75%
アオスジアゲハ	47.46%	ツバメ	43.24%	カエルの仲間	47.50%
アブラゼミ	47.46%	カタツムリの仲間	43.24%	ツバメ	47.50%
カタツムリの仲間	44.07%	ベニシジミ	39.19%	カタツムリの仲間	46.25%
ベニシジミ	44.07%	コオロギの仲間	37.84%	ベニシジミ	45.00%
ツバメ	44.07%	シジュウカラ	36.49%	ハチの巣	42.50%
ハチの巣	42.37%	カエルの仲間	35.14%	シジュウカラ	41.25%
シジュウカラ	38.98%	ハチの巣	33.78%	ミンミンゼミ	38.75%
ミンミンゼミ	35.59%	ミンミンゼミ	31.08%	コオロギの仲間	37.50%
クマゼミ	27.12%	メジロ	28.38%	メジロ	30.00%
メジロ	22.03%	クマゼミ	25.68%	クマゼミ	26.25%

2015年度調査での ランキング		2014年度調査での ランキング		2013年度調査での ランキング		2012年度調査での ランキング		2011年度調査での ランキング		2010年度調査での ランキング	
アリの仲間	91.38%	クモの巣	94.29%	アリの仲間	95.56%	アリの仲間	100.00%	アリの仲間	96.88%	アリの仲間	93.35%
クモの巣	87.36%	スズメ	90.48%	クモの巣	92.22%	クモの巣	100.00%	クモの巣	96.88%	クモの巣	91.14%
スズメ	78.74%	アリの仲間	87.62%	スズメ	90.00%	スズメ	88.57%	スズメ	95.31%	スズメ	90.03%
モンシロチョウ	63.22%	モンシロチョウ	75.24%	モンシロチョウ	88.89%	モンシロチョウ	75.71%	モンシロチョウ	82.81%	モンシロチョウ	72.30%
トンボの仲間	56.90%	ヒヨドリ	60.00%	バッタの仲間	73.33%	バッタの仲間	75.71%	バッタの仲間	65.62%	バッタの仲間	60.11%
アブラゼミ	56.90%	トンボの仲間	52.38%	トンボの仲間	65.56%	トンボの仲間	70.00%	アオスジアゲハ	60.94%	トンボの仲間	55.40%
バッタの仲間	52.30%	バッタの仲間	46.67%	ヒヨドリ	64.44%	アブラゼミ	65.71%	トンボの仲間	60.94%	カマキリの仲間	48.20%
ミンミンゼミ	48.28%	ベニシジミ	45.71%	カマキリの仲間	61.11%	アオスジアゲハ	60.00%	ヒヨドリ	58.59%	カエルの仲間	47.92%
カマキリの仲間	44.25%	カエルの仲間	44.76%	カエルの仲間	54.44%	カマキリの仲間	51.43%	ベニシジミ	58.59%	アオスジアゲハ	46.26%
アオスジアゲハ	40.23%	カマキリの仲間	41.90%	アブラゼミ	53.33%	ベニシジミ	51.43%	カタツムリの仲間	55.47%	ベニシジミ	45.98%
ヒヨドリ	37.93%	アオスジアゲハ	41.90%	コオロギの仲間	50.00%	ヒヨドリ	50.00%	アブラゼミ	52.34%	カタツムリの仲間	42.38%
ベニシジミ	35.63%	カタツムリの仲間	40.95%	アオスジアゲハ	47.78%	カタツムリの仲間	48.57%	カエルの仲間	50.00%	アブラゼミ	41.55%
コオロギの仲間	35.06%	ツバメ	36.19%	カタツムリの仲間	47.78%	コオロギの仲間	47.14%	カマキリの仲間	49.22%	ヒヨドリ	41.27%
カタツムリの仲間	26.44%	アブラゼミ	35.24%	ベニシジミ	45.56%	カエルの仲間	42.86%	コオロギの仲間	42.97%	ツバメ	40.17%
ツバメ	25.86%	シジュウカラ	35.24%	ツバメ	44.44%	ミンミンゼミ	41.43%	ツバメ	41.40%	コオロギの仲間	37.12%
シジュウカラ	25.29%	コオロギの仲間	27.62%	シジュウカラ	41.11%	クマゼミ	37.14%	シジュウカラ	35.16%	シジュウカラ	32.13%
カエルの仲間	23.56%	ハチの巣	25.71%	ハチの巣	37.78%	ツバメ	37.14%	ハチの巣	33.59%	ハチの巣	30.19%
メジロ	21.26%	メジロ	25.71%	ミンミンゼミ	31.11%	シジュウカラ	35.71%	ミンミンゼミ	33.59%	ミンミンゼミ	25.48%
クマゼミ	20.11%	ミンミンゼミ	25.71%	クマゼミ	27.78%	ハチの巣	34.29%	メジロ	26.56%	メジロ	22.71%
ハチの巣	18.39%	クマゼミ	17.14%	メジロ	26.67%	メジロ	27.14%	クマゼミ	25.00%	クマゼミ	19.67%

# お庭にやってくる野鳥の調査



## ●調査概要

▽指定した 16 種を中心に、庭で見かけた野鳥の種類と数を記録する調査。

▽調査参加庭数 : 23 庭    ▽調査報告件数 : のべ 97 件

## ●お庭で見られた野鳥ランキング（対象 16 種）

2019年度調査				
順位	種	見られた庭数	報告のべ件数	%
第1位	スズメ	21庭	のべ86件	91.30%
第2位	ヒヨドリ	18庭	のべ61件	78.26%
第3位	ツバメ	16庭	のべ39件	69.57%
第4位	キジバト	14庭	のべ49件	60.87%
第4位	ムクドリ	14庭	のべ36件	60.87%
第6位	シジュウカラ	13庭	のべ37件	56.52%
第6位	ハシボソガラス	13庭	のべ28件	56.52%
第8位	メジロ	12庭	のべ27件	52.17%
第9位	ハクセキレイ	9庭	のべ23件	39.13%
第10位	モズ	8庭	のべ12件	34.78%
第11位	ハジブトガラス	6庭	のべ21件	26.09%
第12位	オナガ	5庭	のべ18件	21.74%
第12位	カワラヒワ	5庭	のべ14件	21.74%
第14位	コゲラ	3庭	のべ3件	13.04%
第15位	ヤマガラ	2庭	のべ4件	8.70%
第16位	アオバズク	1庭	のべ1件	4.35%

	2018年度調査での ランキング	2017年度調査での ランキング	2016年度調査での ランキング
スズメ	92.31%	スズメ 90.24%	スズメ 85.71%
キジバト	61.54%	ヒヨドリ 73.17%	ヒヨドリ 69.05%
ヒヨドリ	58.97%	キジバト 63.41%	キジバト 59.52%
シジュウカラ	58.97%	ムクドリ 46.34%	シジュウカラ 47.62%
ツバメ	46.15%	シジュウカラ 43.90%	ツバメ 47.62%
ハシボソガラス	41.03%	ツバメ 39.02%	ムクドリ 42.86%
メジロ	41.03%	ハシボソガラス 34.15%	ハシボソガラス 40.48%
ハジブトガラス	35.90%	メジロ 34.15%	ハジブトガラス 35.71%
ムクドリ	33.33%	ハジブトガラス 24.39%	メジロ 33.33%
ハクセキレイ	17.95%	ヤマガラ 19.51%	ハクセキレイ 21.43%
オナガ	15.38%	ハクセキレイ 17.07%	カワラヒワ 16.67%
ヤマガラ	15.38%	オナガ 14.63%	オナガ 14.29%
カワラヒワ	15.38%	カワラヒワ 12.20%	コゲラ 14.29%
モズ	12.82%	コゲラ 12.20%	ヤマガラ 7.14%
コゲラ	12.82%	モズ 7.32%	モズ 2.38%
アオバズク	0.00%	アオバズク 0.00%	アオバズク 0.00%

2015年度調査での ランキング		2014年度調査での ランキング		2013年度調査での ランキング		2012年度調査での ランキング		2011年度調査での ランキング		2010年度調査での ランキング	
スズメ	86.96%	スズメ	84.78%	スズメ	79.59%	スズメ	91.49%	スズメ	96.15%	スズメ	91.10%
ヒヨドリ	69.57%	ヒヨドリ	63.04%	ヒヨドリ	63.26%	キジバト	59.57%	ヒヨドリ	65.38%	ヒヨドリ	60.96%
キジバト	52.17%	キジバト	60.87%	シジュウカラ	57.14%	ヒヨドリ	51.06%	キジバト	64.10%	キジバト	50.68%
シジュウカラ	47.83%	シジュウカラ	54.35%	キジバト	53.06%	シジュウカラ	46.81%	ツバメ	36.99%	シジュウカラ	48.63%
ムクドリ	45.65%	ムクドリ	47.83%	ツバメ	51.02%	ハジブトガラス	40.43%	ハジブトガラス	46.15%	ツバメ	36.99%
ツバメ	43.48%	ツバメ	41.30%	ムクドリ	36.73%	ツバメ	34.04%	シジュウカラ	46.15%	ムクドリ	32.19%
ハシボソガラス	34.78%	メジロ	39.13%	メジロ	32.65%	ムクドリ	29.79%	ムクドリ	47.44%	メジロ	29.45%
メジロ	34.78%	ハジブトガラス	34.78%	ハシボソガラス	30.61%	メジロ	25.53%	メジロ	29.49%	ハジブトガラス	26.03%
ハジブトガラス	28.26%	ハシボソガラス	30.43%	ハクセキレイ	28.57%	ハシボソガラス	25.53%	ハシボソガラス	19.23%	ハクセキレイ	18.49%
ハクセキレイ	17.39%	ハクセキレイ	17.39%	ハジブトガラス	18.36%	オナガ	12.77%	ハクセキレイ	19.23%	ハシボソガラス	17.12%
カワラヒワ	17.39%	オナガ	15.22%	オナガ	18.36%	ハクセキレイ	10.64%	オナガ	19.23%	オナガ	10.96%
オナガ	10.87%	モズ	13.04%	カワラヒワ	14.28%	コゲラ	10.64%	コゲラ	8.97%	コゲラ	10.96%
コゲラ	8.70%	コゲラ	10.87%	コゲラ	12.24%	カワラヒワ	6.38%	カワラヒワ	7.69%	カワラヒワ	8.90%
ヤマガラ	6.52%	カワラヒワ	8.70%	ヤマガラ	10.20%	ヤマガラ	4.25%	モズ	7.69%	モズ	4.79%
モズ	2.17%	ヤマガラ	4.35%	モズ	4.08%	モズ	4.25%	ヤマガラ	2.56%	ヤマガラ	4.79%
アオバズク	2.17%	アオバズク	0.00%	アオバズク	0.00%	アオバズク	0.00%	アオバズク	1.28%	アオバズク	0.68%

## ●こんな鳥たちもお庭に！ ～その他に見られた鳥～

- ・ゴイサギ ・アオサギ ・ウグイス ・ホトトギス ・ホオジロ ・ジョウビタキ ・コサメビタキ
- ・ドバト ・チョウゲンボウ ・ガビチョウ ・ワカケホンセイインコ

## ●調査概要

▽お庭で見かけたあらゆる生きものについて、種類と数を記録する調査。

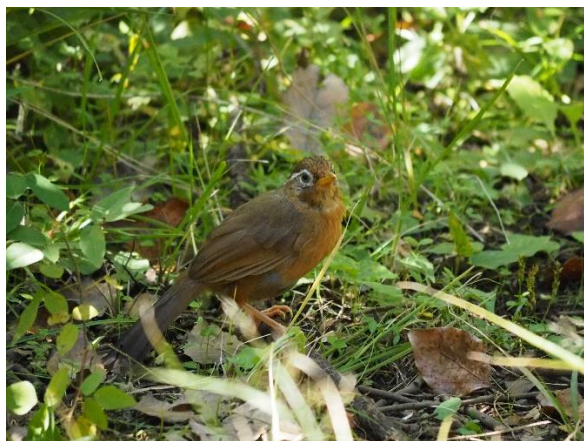
▽調査参加庭数： 51 庭                      ▽調査報告件数： のべ 1,551 件

## ●お庭で見られた生きものの種類

分類群	目撃された種類	分析対象件数 (種名が明確なもの)	報告のべ件数	2010～2019年度 調査を合わせた総計	
昆虫類	13目79科211種	909件	のべ1148件	1055種	(+13種)
鳥類	2目15科18種	150件	のべ150件	56種	(+0種)
両生類	1目4科5種	26件	のべ27件	16種	(+0種)
は虫類	1目4科5種	38件	のべ52件	16種	(+0種)
ほ乳類	4目5科6種	4件	のべ9件	11種	(+0種)
その他	27種 (クモ類10科15種 陸産貝類3科4種 その他8種)	82件 (クモ類51件 陸産貝類21件 その他10件)	のべ165件	132種	(+0種)
計	272種	1209件	のべ1551件	1286種	(+13種)

## ●こんな生きものたちもお庭で見られました！

※印はいわゆる外来種（移入種）の生きものたち。急速に全国に分布を拡げていますので、皆さんのお庭でも発見できるかも知れません。



ガビチョウ

分類群	種名	報告された庭と報告件数	見られた都道府県
鳥類	エナガ	1庭1件	愛知県
	ガビチョウ ※	1庭1件	東京都
昆虫類	アサギマダラ	1庭1件	群馬県
	コナガ ※	1庭1件	茨城県
	カメノコテントウ	1庭1件	神奈川県
	タイワンタケクマバチ ※	1庭5件	愛知県
両生類	ツチガエル	1庭1件	茨城県
は虫類	シマヘビ	2庭2件	埼玉県、新潟県
	アオダイショウ	1庭1件	群馬県
ほ乳類	ハクビシン ※	1庭1件	新潟県
クモ類	ギンメッキゴミグモ	1庭1件	愛知県

## ●お庭を利用する生きものは 1,286 種確認されました。

2010年度から10年間、多くのお庭で「お庭の生きもの目録」調査が行われ、昆虫類を始めとして、2019年度は **272種類**、これまでと合わせ **1,286種類**の生きものが確認されました。どのような生きものたちがお庭をよく利用するのか… この調査の蓄積は、その答えに迫る大事な鍵となるはず です。

## ●調査参加メンバーの皆様から寄せられた「声」のご紹介

「お庭の生きもの調査」の各種調査シートの「気づいたこと」欄などに頂いた、参加メンバーの皆様から寄せられた、生きものや環境に関する気づきなど、様々な声をご紹介します。猛暑や台風の影響が、生きもの様子にも表れていることを感じられました。とくに7・8・9月は観察できる生きものが少なくなったように感じたという声が複数寄せられました。

### ▼「はじめての生きもの調査」調査より

- まわりにアパートが増えて、ここ数年カエルの鳴き声が聞こえなくなった。(5月/千葉県山武郡)
- 昨年(2018)春に庭に面した隣家が完成し、スズメたちも調べに来て見慣れたようで、今年初めから庭に降りる数が少しずつ増えてきた。5月中、子スズメも加えて12~13羽は来るようになった。(5月/神奈川県厚木市)
- 暑い日が続く中でもカラス、ツバメ等には毎日出合える。(6月/三重県いなべ市)
- 今年は昨年に比べ、長梅雨で気温が低いため、セミの鳴き声が例年より遅かった。(7月/徳島県阿南市)
- 9月末に門扉にヤモリの赤ちゃんを見つけました。久しぶりです。ここで3年いなかったの、お庭のヤモリは絶滅したかと思っていました。(9月/兵庫県西宮市)
- バッタが大根、白菜のそれぞれ発芽したばかりの葉を食べて困っています。(9月/山梨県北斗市)
- 台風や大雨もあり、生きものがあまり目につかなかった。(10月/千葉県山武郡)

### ▼「お庭にやってくる野鳥の調査」調査より

- アオサギが今年は3月頃から時々池のキンギョを食べている。(5月/茨城県竜ヶ崎市)
- 5月19日主人が植栽しているとき、玄関先のマサキの木から2羽のキジバトが飛び出したそうです。巣を作ろうと思ったのかもしれませんが。(5月/神奈川県相模原市)
- スズメは枝やわらくずのようなものを口にしていた。(6月/石川県能美市)
- 雨が降り、少し梅雨らしくなりました。朝早くから鳥たちがたくさんさえずっています。(7月/長崎県諫早市)
- ツバメやスズメの子供がかなり飛んでいる。(7月/福岡県田川郡)
- 庭の柿が色づき始めたらメジロの10羽くらいの集団が朝夕、食べに来るようになった。(9月/千葉県船橋市)
- やっと暑さもひと段落して野鳥の種類が増えてきた。(10月/埼玉県深谷市)
- 渡鳥のジョウビタキが来て車のうえにフンをしてこまっている。でも冬が近づいた感が有る。(10月/岡山県倉敷市)

### ▼「お庭の生きもの目録」調査より

- スズメバチが庭をいつも通過する。(6月/岡山県倉敷市)
- オナガが、捕まえてエサを食べていた。(7月/埼玉県深谷市)
- オニユリの花にアゲハチョウ類が集まる。(7月/茨城県竜ヶ崎市)
- 狭い庭で行き止まりになっているので、訪れる生き物は極端に少なくなりましたが、時々フラッとチョウなどが迷い込んで来るようです。行き止まりにあわてて高く舞い上がり、隣の2階の屋根を越えていきます。(8月/東京都西東京市)
- シジミチョウの仲間がカタバミに産卵。(9月/神奈川県厚木市)

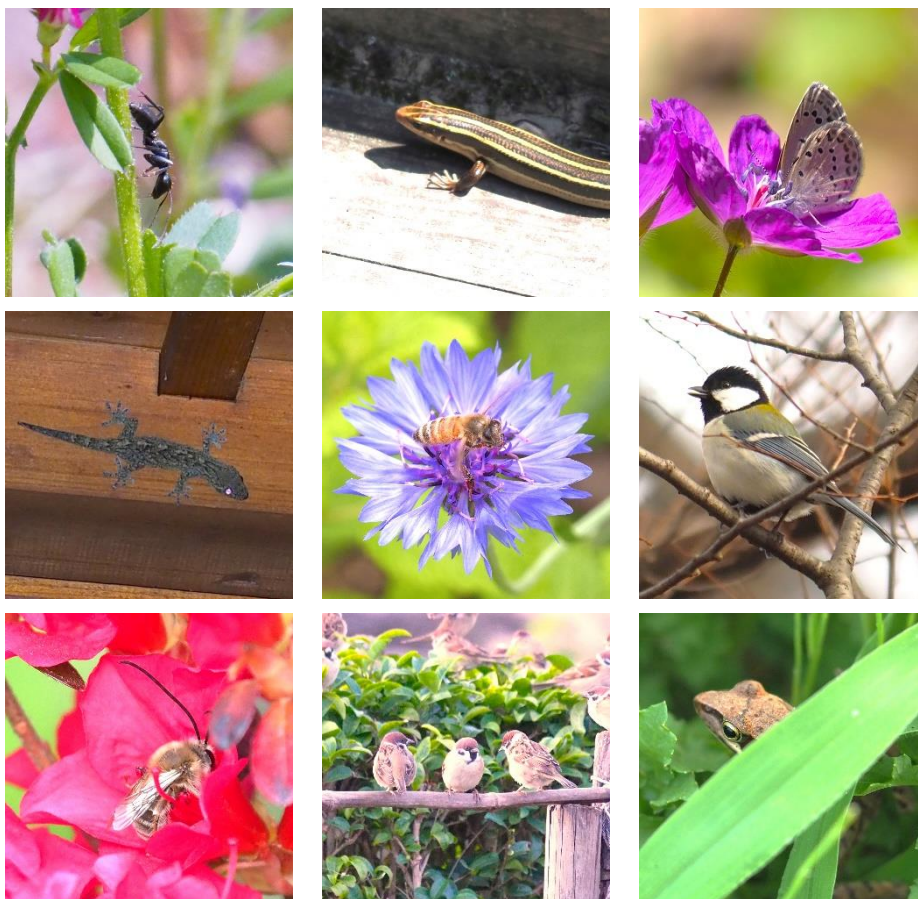
●「お庭の生きもの調査」は、以下のような皆様にご協力いただきました。  
 「お庭の生きもの調査」へ参加登録していただいた方のお住まいや年齢層などのプロフィールです。ご協力ありがとうございました。

▼都道府県別登録者数

北海道	5	東京都	143	滋賀県	28	香川県	12
青森県	4	神奈川県	103	京都府	32	愛媛県	9
岩手県	5	新潟県	12	大阪府	41	高知県	3
宮城県	18	富山県	3	兵庫県	58	福岡県	36
秋田県	1	石川県	1	奈良県	23	佐賀県	6
山形県	6	福井県	6	和歌山県	9	長崎県	7
福島県	13	山梨県	9	鳥取県	2	熊本県	11
茨城県	29	長野県	9	鳥取県	5	大分県	8
栃木県	23	岐阜県	36	岡山県	27	宮崎県	1
群馬県	14	静岡県	38	広島県	22	鹿児島県	1
埼玉県	61	愛知県	81	山口県	22	沖縄県	3
千葉県	70	三重県	32	徳島県	4	不明	87
						計	1179

▼年齢層別登録者

～10代	60
20代	30
30代	120
40代	184
50代	198
60代	310
70代～	116
不明	161
計	1179



●「お庭の生きもの調査」再開、そして「お庭の生きものハンドブック（仮称）」完成を目指して準備中です！

■お問い合わせ、参加申込みは……

[主催]



N P O 法人

生態教育センター

<http://www.wildlife.ne.jp/>

〒189-0013

東京都東村山市栄町 2-28-5

小河原ビル 3F

TEL:042-390-0032 FAX:042-390-1237

e-mail : [ikimono@wildlife.ne.jp](mailto:ikimono@wildlife.ne.jp)